

# 医療・介護・福祉 / 社会保障フォーラム in 花巻☆岩手

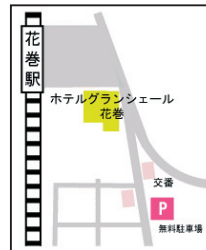
## 地域医療再生の処方せんを共に考え、 参加費 無料 明日の街づくりに活かそう



日にち：2012年7月29日(日)  
 時間：9:30～12:30(開場9:00)  
 場所：ホテルグランシエール花巻  
 2階「金剛東の間」(花巻市大通り1-6-7)  
 参加者：どなたでもご参加いただけます(無料)  
 主催：岩手県保険医協会、日本学術会議「大震災後の安心安全な社会構築と法」分科会、  
 青森県保険医協会、国民医療研究所

### 参加お申し込み(参加無料)

申込方法：7.29 フォーラム申込専用ページ  
 (<http://www.ahk.gr.jp/0729forum/>) からお申し込み頂くか、電話、FAXでもお受けします。  
 お問い合わせ：青森県保険医協会(主催事務局)  
 TEL017-722-5483 FAX017-774-1326  
※申し込みに関する個人情報は本フォーラム開催に関する諸連絡及びご案内をお送りする目的のみ使用し、法的要請があった場合を除き、他の目的には使用しません。



東日本大震災から一年が経過しました。想定をはるかに超える地震と津波は多くの尊い命を奪い、医師不足をはじめ地域医療の現状と課題を我々に突きつけました。同時に巨大津波は病院、開業医療機関というハードを壊したばかりでなく、医療や介護、福祉のネットワークをも奪っていきました。現在、現場では自治体職員や関係者による粉骨砕身のサービス提供が行われているものの、こうした地域の多くが高齢化、医療過疎地域であるため、医療、介護、福祉分野の再建は「待ったなし」の状態が続いています。住民が安心して地域に住み続けるために、多くの人が知恵を出し合いながら夢のある目標に向かって歩み出すことが必要です。フォーラムでは地域医療などを復旧ではなく「創造」に力点を置きながら、新たなランドデザインを模索していきます。地域医療再生の処方せんを各地の取り組みから学び、考え、私たちの地域に活かしましょう。

SAISEI

24-7.29

再生

いつまでも有効

### 地域医療再生銀河線

【基調講演】(9:30～10:00)

演題：「大震災と住み続ける権利、社会保障・健康権～世界の被災地から学ぶ～」  
 演者：井上 英夫 さん(金沢大学 地域創造学類・大学院人間社会環境研究科 教授、日本学術会議 連携会員)

【パネルディスカッション】(10:00～12:30)

- 山田町住民：「被災地における生活の現状、地域に安心して暮らすために」
- 岩手県立高田病院：「気仙医療圏における陸前高田市の医療と青写真」
- 一関市国保藤沢病院：「医療過疎地からの再生～『健康と福祉の里』を築くまで」
- 群馬大学医学部学生：「陸前高田市におけるフォールドワークを通じて」
- 岩手県保健福祉部：「被災地における地域医療の復興について」
- 陸前高田市民生部：「陸前高田市の医療、介護、福祉のこれから」
- 市立芦屋病院(兵庫県)：「院内開業制度について」
- 延岡市健康福祉部(宮崎県)：「地域医療を守る条例について」

後援) 九戸村、滝沢村、田野畑村、野田村、普代村、一戸町、岩泉町、岩手町、大槌町、金ヶ崎町、軽米町、葛巻町、雫石町、紫波町、住田町、西和賀町、平泉町、洋野町、矢巾町、山田町、一関市、奥州市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、二戸市、八幡平市、花巻市、宮古市、盛岡市、陸前高田市、岩手県、岩手県立大学、青森県  
 青森県医師会、青森県臨床整形外科医会、秋田県臨床整形外科医会、全日本医学生自治会連合、全国保険医団体連合会  
 岩手日報社、IBC 岩手放送、岩手めんこいテレビ、テレビ岩手、岩手朝日テレビ、NHK 盛岡放送局、陸前高田災害 FM (NPO 法人 Aid TAKATA)